

各位

上場会社名 株式会社 NaITO
 代表者 取締役社長 坂井 俊司
 (コード番号 7624)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 河野 英之
 (TEL 03-3800-8614)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年3月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,500	590	820	520	9.50
今回修正予想(B)	43,100	480	690	280	5.11
増減額(B-A)	△1,400	△110	△130	△240	
増減率(%)	△3.1	△18.6	△15.9	△46.2	
(ご参考)前期実績 (平成28年2月期)	43,483	585	796	494	9.02

修正の理由

第3四半期連結会計期間においては、輸送機械・電子部品等一部産業の持ち直しの動きを背景に、リーマンショック以降の四半期連結会計期間の中で最高の売上高となりました。しかしながら、第3四半期以降で第2四半期までの売上高および利益の減少分を取り戻すまでには至らないことから、売上高および利益ともに前回発表予想を下回る見込みであります。また、第4四半期連結会計期間に退職給付制度の変更に伴う特別損失を計上することとなりましたので、通期連結業績予想を修正いたします。

(注)本業績予想は、発表日現在における事業環境および入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の経済状況、事業環境の変化等により異なる可能性があります。

<特別損失の計上>

当社は、当社の加入する東京金属事業厚生年金基金が解散する見込みであるため、解散に伴い消滅する基金独自の上乘せ部分の年金に係る代替制度を制定することについて、平成28年12月9日に労使合意し、関東信越厚生局へ本日申請いたしました。

これに伴い、平成29年2月期において退職給付費用1億93百万円を特別損失として計上する見込みであります。

以上